

厚生連杯より



富山県厚生農業協同組合連合会

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じお慶び申し上げます。また、平素より本会の事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年はこれまで経験したことのない新型コロナウイルスの流行により、仕事の仕方や業務形態に大変な苦勞をされたことと思います。御承知の通り、医療業界も大きな打撃をうけ、院内感染やクラスター発生などで医療崩壊が起きかねない状況にまでもなりました。まだまだ完全なる終息が見えない中である一方、ワクチンの開発が進むなどわずかながら明るい兆しもあります。少しでも早く今までの日常を取り戻し、夏には日本で開催されるオリンピックを観たいものであります。

さて、高岡病院におきましては、手術支援ロボット・ダヴィンチの症例数が100症例を超え、高岡医療圏のみにとどまらず県内外から多くの患者様にもダヴィンチによるロボット支援下手術を受けていただいております。高度な急性期医療、がん診療を担う広域的基幹病院として病診連携を推進いたします。滑川病院におきましては、急性期から回復期までの医療を担う地域唯一の公的医療機関として、これまでに増して病院間や地域とのネットワークを構築、活用してまいります。加えて、両健康管理センターにおきましても、「富山県健康寿命日本一」に向け、疾病の早期発見、早期治療および疾病予防のための健康管理活動を実施してまいります。

最後になりますが、本年も引き続き、関係各位のご指導、ご鞭撻を賜りますとともに、新しい年が皆様にとって実り多い年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

富山県厚生農業協同組合連合会
経営管理委員会会長 川腰 清志



あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は厚生連の事業運営に対しまして、ご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行により緊急事態宣言が出されるなど一年を通して未曾有の危機にさらされました。経済、農業、医療等、全ての分野において新型コロナウイルス蔓延による感染症対策が最優先課題となりました。現在も引き続きコロナ対応が求められております。

本会におきましては、少子高齢・人口減少社会を迎え医療環境が大きく変化する中、厚生事業を取り巻く環境は、極めて厳しい状況を迎えております。地域包括ケアシステムの構築が進められる中、医療と介護の連携や地域医療構想の推進などを柱とする医療・介護の提供体制を的確にとらえ、高岡・滑川病院については、病院としての立ち位置を明確にし、地域の医療・介護ニーズにあった病院づくりを進めております。

高岡病院は、富山県より新型コロナウイルス感染症対策の重点医療機関の指定を受け感染防止対策チームを設置し、高岡医療圏、県内全域の感染拡大防止に努めました。また、令和2年4月から高度な治療が受けられるDPC特定病院群病院（北陸3県では石川県立中央病院・富山県立中央病院・厚生連高岡病院の3病院）としての指定を受けました。医療用手術ロボット（ダヴィンチ）導入により「前立腺がん」・「直腸がん」・「胃がん」の手術については、導入後一年未満にもかかわらず、最速でダヴィンチ手術件数が100件を超え最先端技術による高度治療を積極的に進めました。滑川病院は、富山県より新型コロナウイルス感染症対策の協力医療機関の指定を受け感染拡大防止に努める中、院内感染防止対策を強化し、患者確保のため地域連携プロジェクトチームを立ち上げ開業医との病診連携を進めました。また、滑川市からの依頼を受けコロナ感染対策を実施した上でイベント等への救護班の派遣を行いました。

本会といたしましては、JA厚生事業を取り巻く状況は、予期せぬ新型コロナウイルス感染症の影響を受け、医療環境が大きく変化する中、事業の再構築により情勢変化に耐えうる病院づくりを進め、経営基盤の確立と厚生事業のさらなる発展を目指してまいります。

高岡病院は、急性期医療を中心とした高度な救急医療、周産期医療、がん診療を担う広域的基幹病院として病診連携を推進いたします。滑川病院は、急性期から回復期までの医療を担う地域における唯一の公的医療機関として地域包括ケアシステムを支え、地域救急医療を担う病院として進めてまいります。両病院とも診療機能の一層の充実を図り、組合員並びに地域住民の負託に応え、安全で信頼され選ばれる質の高い病院づくりに努めてまいります。さらに、組合員の健康と心豊かな暮らしを守るために、高岡・滑川健康管理センターを中心として積極的に健康管理活動を推進いたします。

役職員一丸となって事業を推進してまいりますので、本年も旧年中と変わらぬご支援、ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

皆様方にとりまして、希望に満ちた幸多い1年となりますことをご祈念申し上げご挨拶といたします。

富山県厚生農業協同組合連合会
代表理事理事長 西川 藤樹



☆厚生連高岡病院☆

ダヴィンチ100症例達成

2020年7月にダヴィンチ（手術支援ロボット）の症例数が100症例を達成しました。

2019年9月から前立腺癌（泌尿器領域）にて使用を開始し、11月から直腸癌（外科領域）、2020年3月から腎癌（泌尿器領域）、8月から胃癌（外科領域）へと使用範囲を拡大していきました。

100症例達成を表彰して、医療機器メーカーのインテュイティブサージカル社より、泌尿器科、外科の両科へ表彰盾が授与されました。表彰盾は両科の外科受付に飾られています。

ダヴィンチを使用したロボット手術により、傷口が小さく、術中の出血量を極端に抑えることができ、術後の疼痛を軽減、機能温存の向上や合併症リスクの大幅な回避など、従来よりも更に体への負担の少ない手術を提供できます。またロボット機能を付加したことで、従来不可能とされていた角度からの視野の確保と、鉗子の自在でより精度の高い手術を提供できます。希望される方は、ぜひ厚生連高岡病院外科・泌尿器科へご相談ください。



泌尿器科 四柳智嗣 診療部長



消化器外科 小竹優範 診療部長

*ロボット支援手術指導医認定取得

小竹優範消化器外科診療部長が、日本内視鏡学会のロボット支援手術プロクター（手術指導医）の認定を受けました。症例数・件数などの条件をクリアし、ロボット支援手術を円滑・安全に指導する技量を持つとして、直腸癌において北陸で初めてプロクターの認定を受けました。今後も高度急性期医療を担う地域医療の拠点病院として、ダヴィンチ手術の普及に努めてまいります。

☆厚生連高岡病院☆ 最新鋭CT装置を導入しました

当院では、2020年11月よりCT装置3台すべてをGE社の最新鋭CT装置に更新しました。256列Revolution CT 1台、64列Revolution Maxima CT 2台でRevolution CTは大きな検出器を搭載し、全身を約3秒で撮影できます。心臓や頭部全体を1回転で撮影することが可能なため、体動や呼吸が激しい場合でもブレの少ない画像が撮影できるようになりました。CT検査は診断、診療方針の決定、治療効果の評価がおもな目的ですが、最近は手術支援画像としての役割も多くなってきています。今回導入したCT装置は、撮影前の位置決めで人工知能（AI）を活用し、常に最適なポジショニングを取ることができます。

一般的により良い画像と放射線量は比例しますが、検査を受ける患者さんにとっては被ばく量がより少ない方が安心です。最適なポジショニングと新しい画像再構成アルゴリズム（一部で人工知能を活用）を使用することで、従来より少ない放射線量で同等以上の画像を得ることができる、患者さんに優しい検査装置となりました。



Revolution CT



Revolution Maxima CT

①被ばく量の低減

最近話題とされるCT検査での被ばくを画像再構成技術の進化に伴い、従来より最大82%低減が可能になりました。それに加え画質も向上し、ノイズ低減も実現したため従来よりも少ないX線量で高画質な検査が可能になりました。

②AI技術搭載カメラの採用

AI技術を搭載したカメラを採用することにより様々な患者さんの自動位置決めが行えるようになりました。AI搭載カメラで体厚などの体格に関するデータを取得し、基準点・中心を設定します。位置決め自動化により高精度、検査時間の短縮、再現性、標準化が容易になりました。

③金属アーチファクト（偽像）の低減

近年増加している体内金属（クリップ、ステント、ボルト、プレートなど）は従来のCT装置では体内留置後の周辺部位は金属の影響で見えにくくなって診断困難でしたが、金属アーチファクト除去の技術の進歩に伴い体内金属の影響を大幅に低減することができ診断範囲が広がりました。

④撮影時間の短縮

高速撮影が可能になり、息止め時間の短縮、鎮静剤使用の回避、動きによる画質低下が減少しました。心臓の冠動脈検査においても高心拍、不整脈、息止めが困難な患者さんに対して従来よりも高画質で診断しやすい画像を提供することができます。

☆厚生連高岡病院☆ 癌治療としての高気圧酸素治療・ 温熱療法導入後の経過について

厚生連高岡病院
放射線治療科診療部長
高仲 強



当院では更なる癌治療成績の向上を目指して2019年4月に以前よりあった機械を最新の機械にリニューアルして高気圧酸素治療を、2019年10月より新規に温熱療法を開始しました。

癌の種々の治療に抵抗性となる大きな原因に癌腫瘍内の低酸素細胞の存在があり、高気圧酸素治療は2気圧の空気に満たされたシリンダー内に患者を入れ、100%酸素を吸入させることにより腫瘍内の低酸素環境を改善して放射線治療などの癌治療の抗腫瘍効果を上げることが可能になります。当科では進展型肺癌などの放射線治療に積極的に高気圧酸素治療を併用して、望外な腫瘍縮小効果を経験するようになっていました。2019年4月以降に治療を受けられた患者は、突発性難聴や下肢切断術後、片麻痺など、従来高気圧酸素治療の適応となる症例もありますが、現在は放射線治療や抗癌剤治療を併用している癌患者が最も多くなっています。初代の装置で10年間（2008年4月～2018年3月）の治療件数が871件で、再開から約15カ月を経た7月1日、再開時からのカウントを含めて予想より早いペースで1,000件に到達しました。

一方、ヒトの細胞は42.5℃以上に温度が上がると急速に生存率が低下することが知られており、温熱療法は、この原理を利用して癌組織を高周波（ラジオ波）にて身体の深部の癌組織を加温することで、癌を死滅・縮小させる治療法です。週1回ペースで8回（1回40分）を一連の治療とし、2019年10月から癌温熱療法を開始して院内だけでなく県内外からの紹介もあり、高気圧酸素治療と同様に予想より早いペースで、2020年8月で100件の施行となりました。



温熱療法は脳、眼以外の多くの癌疾患に適応があり、温熱療法単独でもその有効性を確認していますが、抗癌剤治療や放射線治療との併用により、さらには高気圧酸素治療とも組み合わせることにより相加・相乗効果があり、他に治療法のない難治癌でも有効性を確認しています。

当院は富山県高岡地区を代表する癌拠点病院として癌治療成績を向上させるべくこれら治療法を高岡地区に初めて導入しました。当然のことながら施行当初はとまどいもありましたが、スタッフのたゆまぬ努力の甲斐もあり、今では全国に比肩できるレベルに到達したと考えています。残念ながら両治療法とも癌治療の中では十分認識されているとはいえませんが、今後当院で両治療法を発展させ、当院から両治療法の有用性を発信していきたいと考えています。

☆高岡健康管理センター・滑川健康管理センター☆

受診者におかれましては、定期的な健康診断によって一定の割合で疾患の発症予防や早期診断に繋がることを念頭に、受診を計画していただきますようお願いいたします。

(日本総合健診医学会ホームページから抜粋)

2019年末から流行しだした新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、2020年に入って全世界に広がり、今も収束の兆しがみえません。フランスでは2020年10月に再び公衆衛生上の非常事態宣言が出されました。日本では、感染者・死亡者とも欧米に比較して少ないものの2020年11月には1日の感染者数が全国で2,000人を超える日もあるなど第3波が襲来しているとも言われています。

COVID-19のため観光産業・飲食店などは大きな打撃を受けていますが、健診にも影響が出ています。2020年9月、日本総合健診医学会から健診機関の全国調査結果が発表され、緊急事態宣言解除後、健診が再開した後も受診者が前年に比べ減っており、この傾向が続けば今年度末までに約1割の未受診者が発生する可能性がある」と指摘しています。当センターでも昨年に比べ、受診者数が7月の時点で3/4まで減少し、10月でも約85%と低下しています。滑川健康管理センターでは、悪性腫瘍に関してだけでも平成28年度から30年度までの3年間に胃がん82名、大腸がん18名、肺がん16名、子宮頸がん7名、乳がん17名が発見されており、受診されないために生命にかかわる疾患の発見が遅れることが危惧されます。このように健診を受けられないことによる不利益があることを皆さまに理解していただき、受診を考慮していただきたいと思います。日本総合健診医学会は、「人間ドック健診を中心とした個人の受診者におかれましては、定期的な健康診断によって一定の割合で疾患の発症予防や早期診断に繋がることを念頭に、受診を計画していただきますようお願いいたします。」とコメントしています。当センターでは、各種学会からの提言に従いCOVID-19の予防対策を可能な限り行っており、皆様に安心して受診していただけるように環境を整えておりますので、緊急事態宣言中のため健診を受けることができなかった方などは、COVID-19の感染拡大が収まってきた折には、受診を考えていただきたいと思います。

なお、健診を受ける際は、当センター入口でCOVID-19に関する問診表の記入と検温を行っており、以前より多少時間がかかりますのでご了承願います。またセンター内は定期的に換気を行っているため室温がやや低めになっており、カーディガンなど羽織れる物を事前に手元にご用意ください。



～厚生連滑川病院～

「やさしい福祉のまちづくり賞」を受賞しました

令和2年11月14日（土）富山県総合福祉会館サンシップとやまにて、第24回福祉フォーラムが開催され、「第22回やさしい福祉のまちづくり賞」の表彰式がありました。

厚生連滑川病院は、聴覚障害がある方への取り組みが評価され受賞しています。

厚生連滑川病院では、手話通訳者や福祉関係者等を講師に招いて手話の講座を開催し、聴覚障害についての理解を深め、障害のある方が安心して受診できるよう取り組みました。

講座より学んだことを生かし、職員誰もが共有し使用できるコミュニケーションシート（「手話でGO」シート）を作成し活用しています。また令和元年度まで実践的な手話講座を継続して開催し、病院全体で聴覚障害のある方の不安軽減に取り組み、早期受診や適切な医療の提供につなげています。



～厚生連高岡病院～

JA共済連富山県本部より医用テレメータ2台寄贈を受ける

この度、全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）富山県本部より地域貢献活動の一環として、厚生連高岡病院に医用テレメータ2台を寄贈していただきました。令和2年12月8日、JA富山厚生連本所において、JA共済連の村井県本部長より西川理事長に目録が贈呈されました。医用テレメータは患者さんの心電図や呼吸をモニタリングすることができる機器です。今回寄贈された機器は、最大4人分の患者データをリアルタイムで把握することができます。



編集後記
2021年の干支は、「丑年」です。今年で自分は、4回目の年男になりました。48歳にもなりますので、20年以上吸い続けてきたタバコを今年から一切止め、健康に気を付けていきたいと思っています。健康診断では、がん検診もしっかり受診します！
(F・Y)

表紙写真 ニホンカモシカ（上市町にて撮影）
特別天然記念物。日本固有の哺乳類で、中国地方を除く本州と四国や九州の一部に分布している。シカ科ではなくヤギに似た偶蹄目ウシ科に属する。体重は30～45kgと子牛ほどの大きさで、雌雄ともに2本の角をもち、けわしい山岳地帯を好みます。90年以上にわたり国から手厚く保護されている、日本唯一の哺乳類である。
(写真 赤羽 仁諭氏)

厚生連高岡病院

高岡市永楽町5-10 TEL(0766)21-3930
http://www.kouseiren-ta.or.jp

厚生連高岡病院 外来診療受付時間

診療科		午 前	午 後
内 科	総合診療科・感染症内科	月・水・金 11時30分まで	予約制（再診のみ）火のみ
	糖尿病・内分泌内科	月～金 11時30分まで	予約制（再診のみ）月のみ
	腎・膠原病内科	月～金 11時30分まで	
	呼吸器内科	月～金 11時30分まで	予約制（禁煙外来）木のみ
	血液内科	月～金 11時30分まで	予約制（再診のみ）水、金のみ
	循環器内科	月～金 11時30分まで	予約制（再診のみ）水のみ
	腫瘍内科	月～金 11時30分まで	予約制
	緩和ケア外科	月・水・金 11時30分まで	
	消化器内科	月～金 11時30分まで	
	脳神経内科	月～金 11時30分まで	
	精神神経科	月～金 11時30分まで	
	小児科	月～金 11時30分まで	月 14時～16時 循環器外来（第2・4週 予約制）、こどもの心外来（予約制）、アレルギー外来（予約制） 火 12時30分～13時30分 健診受付、15時～16時 予防接種（予約制）、14時～16時 こどもの心外来（予約制） 水 14時～16時 こどもの心外来（予約制）、神経外来（第3週のみ 予約制）、アレルギー外来（第2・4週 予約制） 木 14時～16時 成育フォローアップ外来（予約制）、神経外来（第2・4週 予約制）、慢性疾患（予約制） 金 14時～16時 循環器外来（予約制）、こどもの心外来（予約制）
	外科・消化器外科・乳腺外科	月～金 11時30分まで	
	整形外科	月～金 11時30分まで	
	形成外科	月～金 11時30分まで	
	脳神経外科	月・水・金 11時30分まで	午後なし
	皮膚科	月～金 11時30分まで	月、水、木 14時～16時 再診のみ
	泌尿器科	月～金 11時30分まで	火 腹腔鏡手術ロボット手術レーザー手術外来 木 14時～16時（予約・再診・処置患者のみ 初診不可）
	産婦人科	月～金 11時30分まで	月、金 14時～ 助産師外来（予約制） 火 12時30分～ 1ヵ月健診（予約制） 火、水 14時～ 2週間検診・すくすく外来（予約制） 月～金 母乳外来（予約制） 水 14時～16時 妊婦健診
	眼科	月～水、金 11時30分まで、木 完全予約制	水、金 14時～16時 予約制
	耳鼻咽喉科	月～金 11時30分まで	火、木 14時～16時 予約制
	放射線科	月～金 11時30分まで	予約制
	放射線治療科	月～金 11時30分まで	予約制
	麻酔科	月～金 11時30分まで	
	呼吸器外科・心臓血管外科	月～金 11時30分まで（呼）月・水、火・金 予約のみ （心）月 新患、水 再診、火・金 予約のみ	午後なし
	歯科口腔外科	月～水、金 11時30分まで、木 11時まで	月、火、水、金 予約制（再診のみ）
	リハビリテーション科	月～金 11時30分まで	

* 午後の診療受付は、変更になる場合がありますので事前に各科へご確認ください。

厚生連滑川病院

滑川市常盤町119 TEL(076)475-1000
http://www.kouseiren-namerikawa.jp

厚生連滑川病院 外来診療受付時間

診療科		午 前	午 後
内 科	科	月～金 11時30分まで 水 禁煙外来	電話にて診療の可否を確認 一般外来 月、水 14時～15時30分 呼吸器外来 月、水 13時30分～16時（予約制） 予約診療 第2水曜日のみ 16時～18時
	科	月～金 11時30分まで	月、金 14時～16時（火、水、木は電話にて診療の可否を確認）
	精神科	月～金 11時30分まで	月、水、木 13時30分～16時 火 14時30分～16時 金 13時～14時30分
	小児科	月～金 11時30分まで	一般外来 月～金 予防接種（予約制） 火 13時～14時30分 1ヵ月健診（予約制）
	外科胃腸科	月～金 11時30分まで	救急患者
	整形外科	月～金 11時30分まで	木 14時～16時（月、火、水、金は電話にて診療の可否を確認） 第1・3・5火曜日 リウマチ外来 14時～16時（予約制）
	脳神経外科	月～金 11時30分まで	電話にて診療の可否を確認
	皮膚科	月、火、木、金 11時30分まで	月 午後手術 火 13時30分～14時（検査・処置の予約患者のみ） 木、金 13時30分～15時
	泌尿器科	月～金 11時30分まで	月、火、木 予約制 水、金 午後手術
	産婦人科	月～金 11時30分まで	救急患者 骨盤ケア外来（予約制） 母乳外来（予約制） 火、水 2週間健診（予約制） 火 1ヵ月健診（予約制）
	眼科	月、木、金 11時まで（予約制）	火、水 13時～15時30分（予約制） 火 午後手術、角膜・感染症外来 第4水曜日 緑内障外来
	耳鼻咽喉科	午前診療なし	火、木、金 13時30分～16時30分 第1・3火曜日 補聴器相談外来 第3金曜日 CPAP（睡眠時無呼吸症候群）外来
	放射線科	月～金 11時30分まで	13時～17時
	リハビリテーション科	月～金 11時30分まで	

* 午後の診療受付は、変更になる場合がありますので事前に各科へご確認ください。



理念
患者さんと職員が信頼・安心・満足でき、
幸せになれる病院を目指します



理念
安全で安心な医療を提供し、地域住民から
信頼されるアットホームな病院を目指します